

# 平成24年度 群馬県携帯インターネット実態調査結果

義務教育課  
平成24年9月

群馬県教育委員会義務教育課では、小中学生の「携帯インターネット」の利用実態と保護者の意識を把握するため、平成19年度より、「携帯インターネット実態調査」実施しています。（平成23年度は未実施）

なお、携帯インターネット端末機とは、インターネットに接続できる携帯電話や携帯型ゲーム機のことです。

## I 調査概要

### 1 調査項目（※別紙アンケート用紙参照）

- 携帯インターネット端末機（スマートフォンを含む）やコンピュータの所持率
- 携帯インターネット端末機やコンピュータの利用実態
- フィルタリングの利用率および群馬県青少年健全育成条例の認知度
- インターネット利用によるトラブル
- インターネットに関する知識
- インターネットに関する啓発活動の効果

### 2 調査対象

- 県内小中学校63校（基本的には平成22年度実施校）に依頼し、1学級の児童生徒・保護者を対象にアンケートを実施  
《調査対象》 小学校5年生、中学校2年生及びその保護者  
《回答数》 小学校5年生898人及びその保護者800人  
中学校2年生988人及びその保護者907人

### 3 調査時期

- 平成24年7月

### 4 調査方法

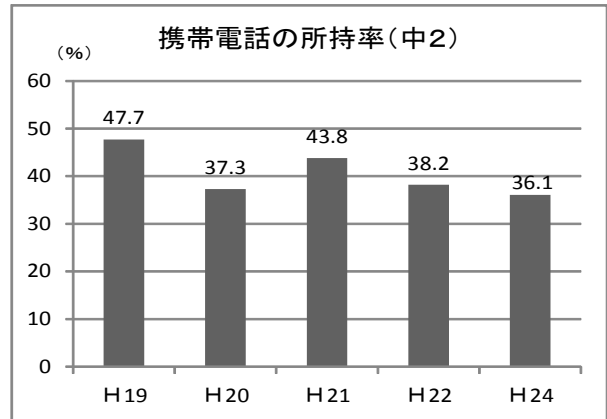
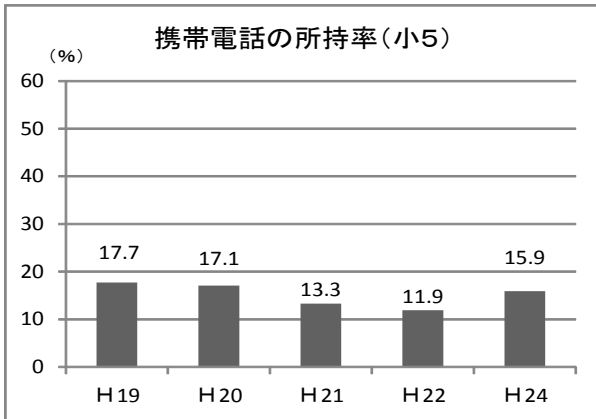
- SQSによるマークシート方式のアンケート調査

## II 調査結果のまとめ

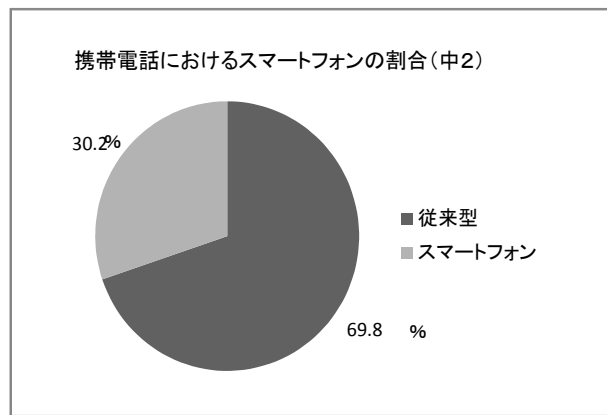
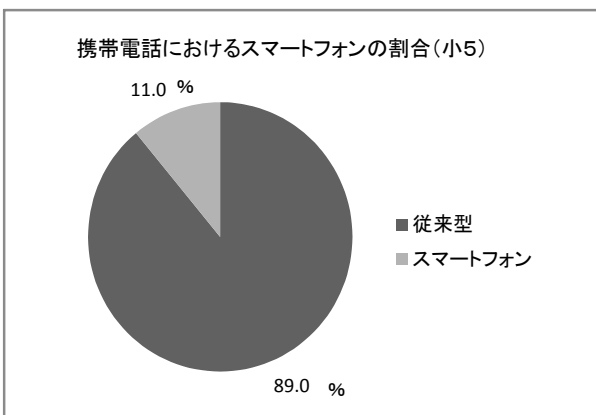
- 自分専用の携帯電話の所持率は、平成22年度に比べて小5では増加し15.9%、中2では減少し36.1%の子どもが、自分専用の携帯電話を所持している。
- 携帯電話のフィルタリング利用率は、小5では62.6%、中2では72.9%であるが、スマートフォンのフィルタリング利用率は、小5で18.8%、中2で27.0%と、従来型に比べ、低くなっている。
- 携帯電話を持ったことでの生活の変化では、家庭内の学習時間について中2では1割が「減った」と答えている。
- 携帯電話やインターネットの使い方についてのきまりや約束について、小5、中2ともに、3割弱が「何もない」と答えている。
- 保護者の携帯インターネット問題に関する情報の入手方法では、学校からの配付資料が6割強、学校からの説明（PTA集会等）が4割強と多い。

### Ⅲ 結果概要

#### 1 携帯電話の所持率（児童生徒回答）

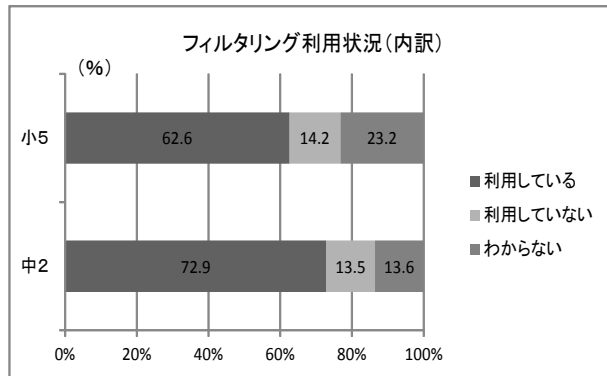
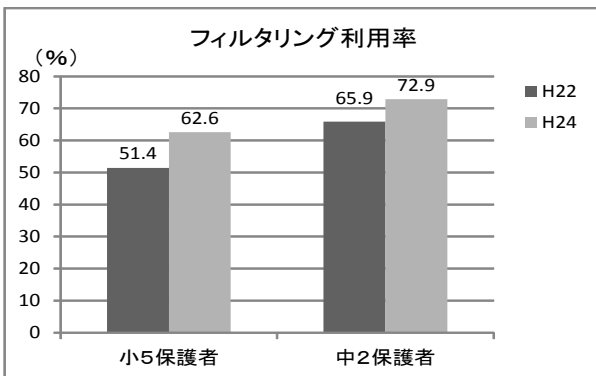


○自分専用の携帯電話の所持率は小5児童では15.9%、中2生徒では36.1%であるが、平成22年度より小5児童は4ポイント増加し、中2生徒では2.1ポイント減少している。



○自分専用の携帯電話において、スマートフォンの割合は中2生徒で30.2%あり、従来型とスマートフォンの両方を所有している中2生徒は3%（11名）である。

#### 2 フィルタリングの利用状況（保護者回答）



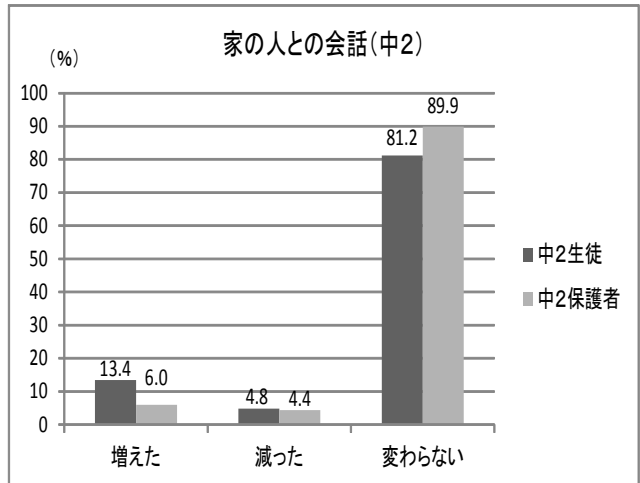
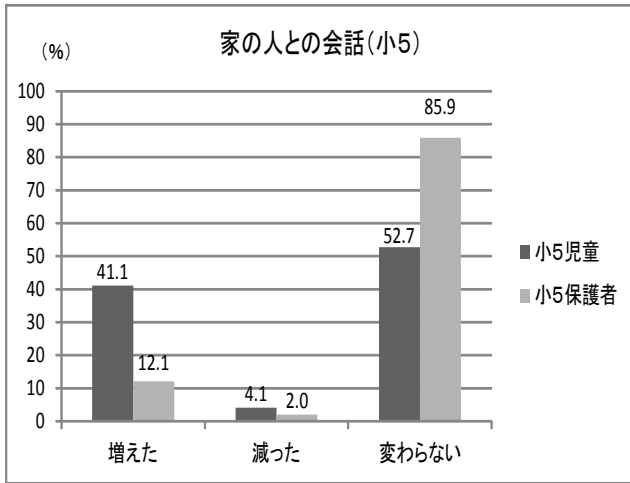
○平成24年の携帯電話のフィルタリング利用率は、平成22年に比べて、小5児童、中2生徒ともに増加している。

○携帯電話のフィルタリングを利用しているかわからないと答えた保護者は、小5で23.2%、中2で13.6%である。

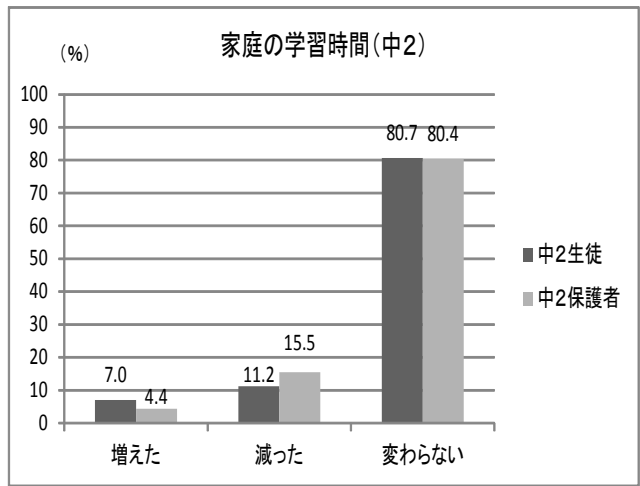
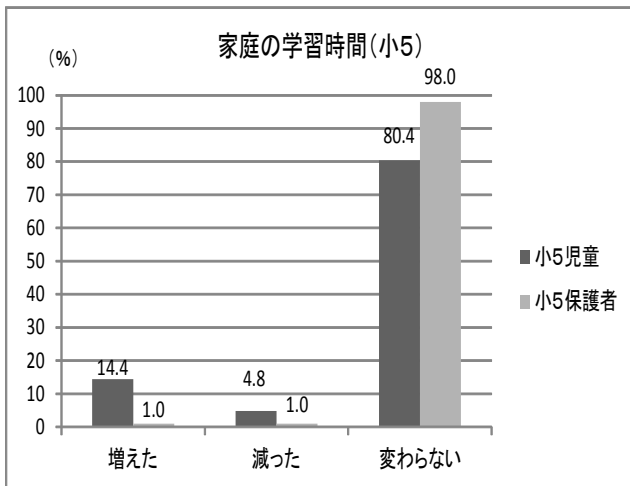
○スマートフォンのフィルタリング利用率は、小5児童で18.8%、中2生徒で27.0%と、従来型のフィルタリング利用率より低い。

○平成24年1月1日から携帯電話のフィルタリング設定が群馬県青少年健全育成条例により厳格化されているが、その認知度は、小5保護者では49.3%、中2保護者では60.9%である。

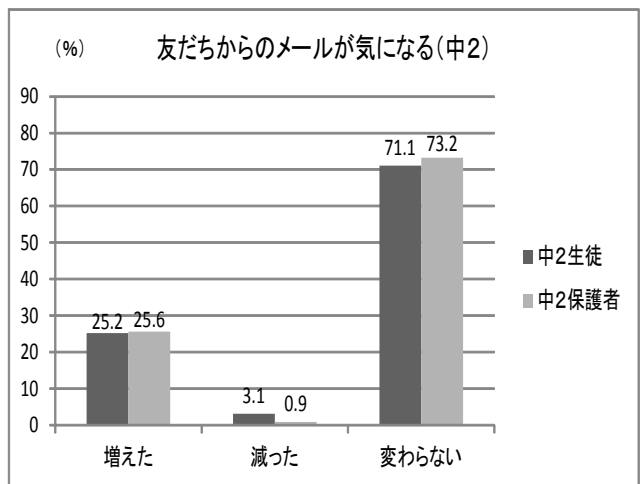
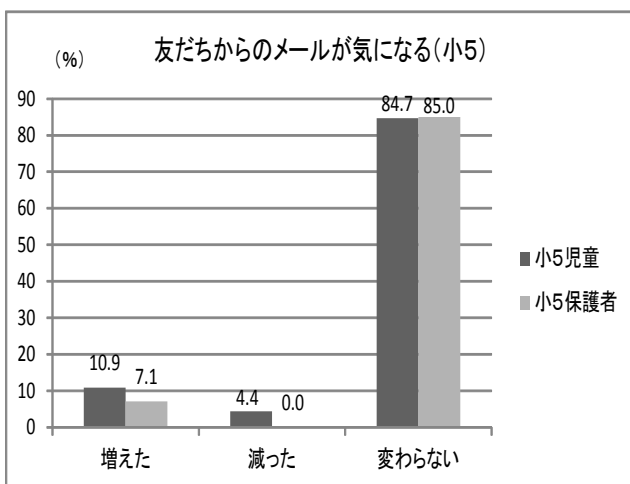
### 3 携帯電話を持ったことでの生活の変化



○携帯電話を持ったことで家の人との会話が増えたと答えた小5児童は41.1%であったが、小5保護者では12.1%であった。中2生徒では13.4%、中2保護者は6.0%と、児童生徒と保護者との認識にずれがある。

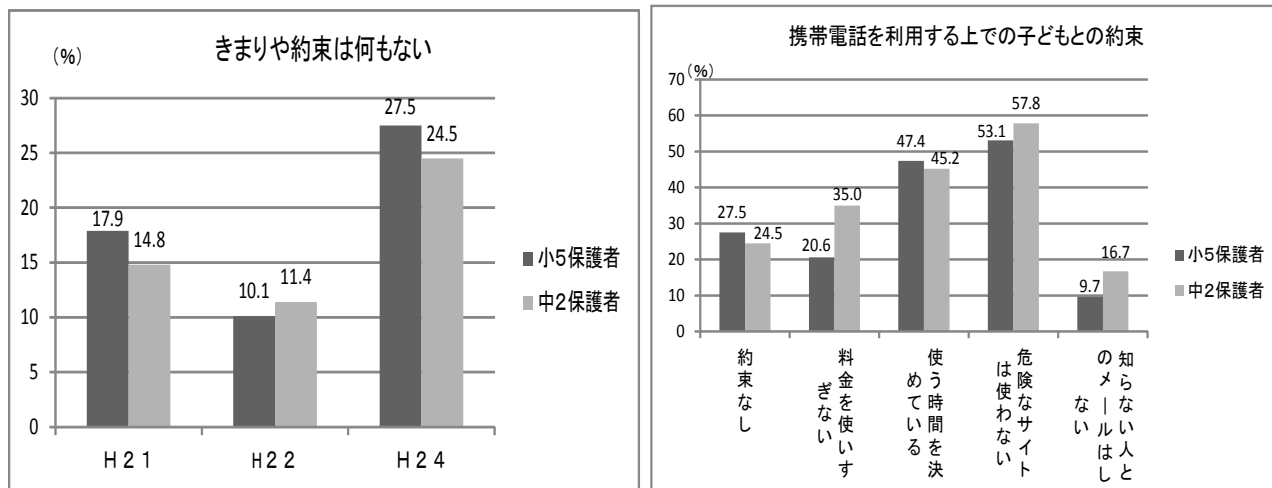


○家庭の学習時間では、携帯電話を持ったことで、小5児童は14.4%が増えたと回答しているが、小5保護者は1.0%であった。また、中2生徒は11.2%が減ったと回答しており、中2保護者も15.5%の回答があり、学習時間の減少につながっている。



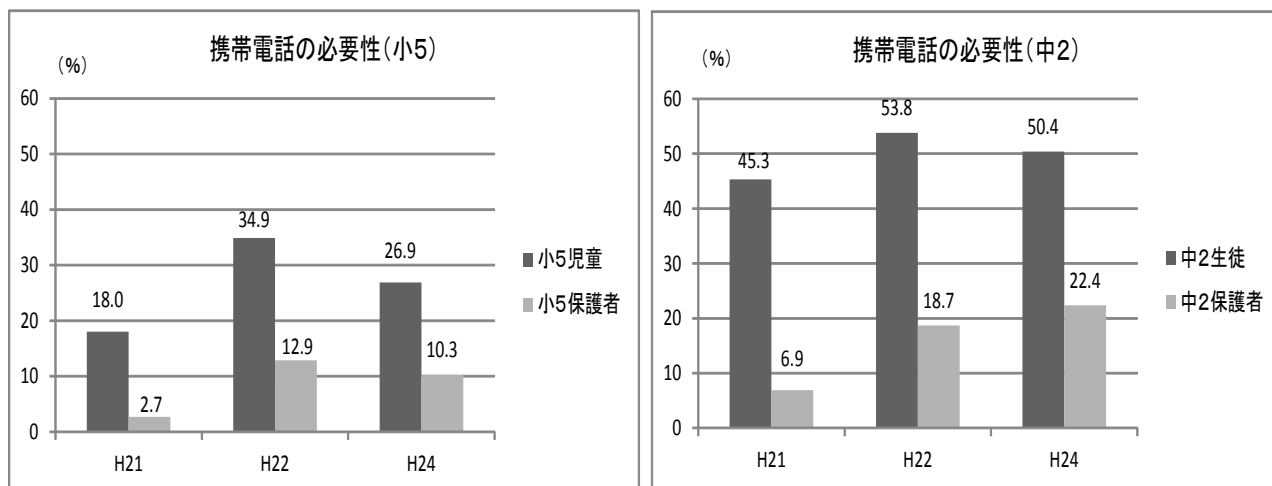
○携帯電話を持つようになってから、「友だちからのメールが気になること」が増えたと回答した中2生徒は25.2%、中2保護者は25.6%で、高い割合になっている。

#### 4 携帯電話やインターネットの使い方についてのきまりや約束（保護者回答）



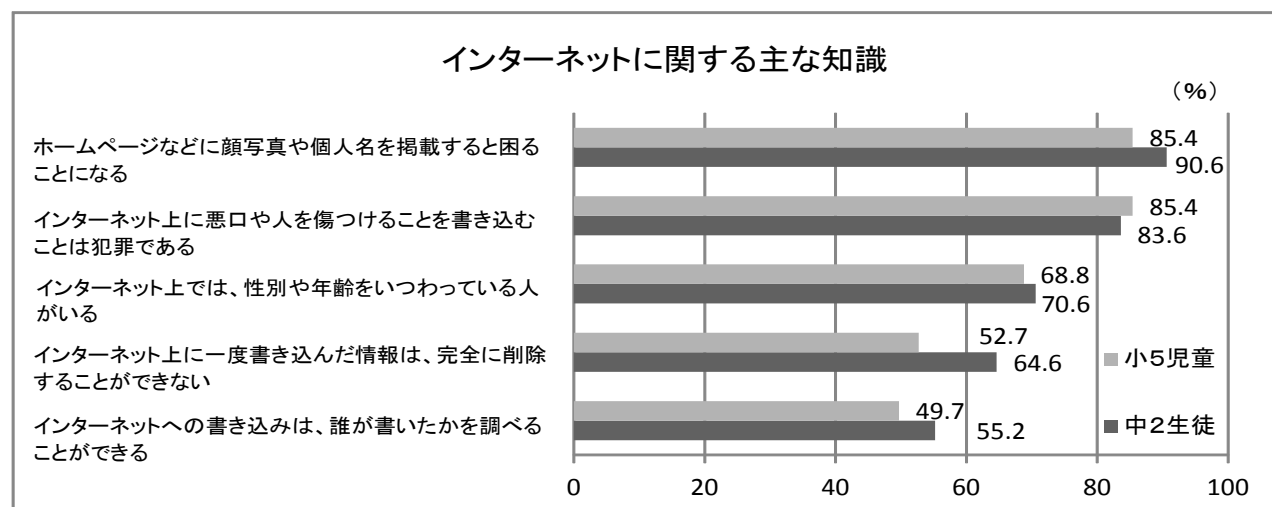
- 「きまりや約束は何もない」と回答した保護者は、小5および中2ともに増加している。
- 携帯電話を利用する上での子どもとの約束では、「危険なサイトは使わない」が最も多く、次いで「使う時間を決めている」、「料金を使いすぎない」となっている。

#### 5 携帯電話の必要性



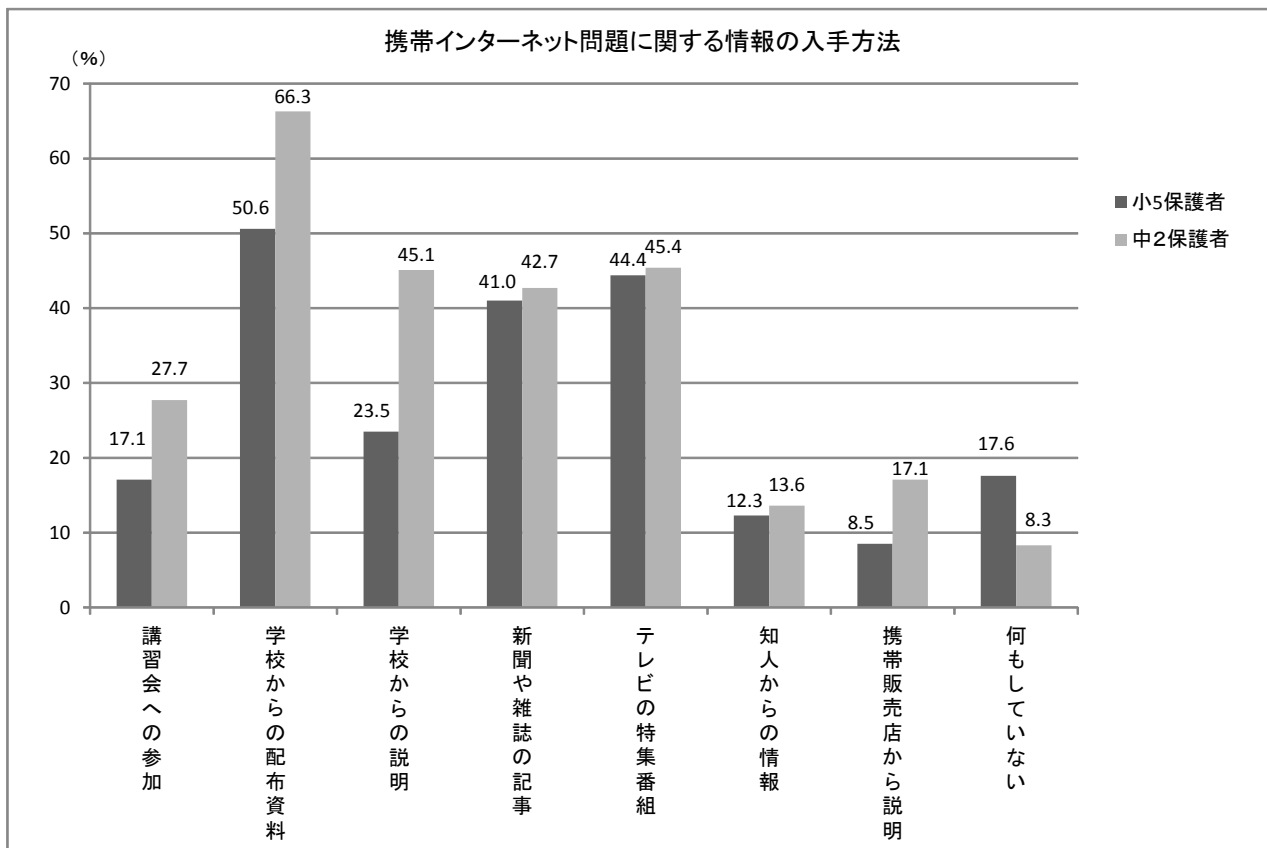
- 「必要である」「どちらかといえば必要である」との回答では、小5児童及び中2生徒ともに平成22年より減少傾向である。中2保護者では平成21年より増加傾向にある。

#### 6 インターネットに関する子どもの知識



- 「ホームページなどに顔写真や個人名を掲載すると困ることになる」について、小中学校ともに高い割合になっているが、「インターネットへの書き込みは誰が書いたかを調べることができる」は低い割合になっている。

## 7 携帯インターネット問題に関する情報の入手方法



- 「学校からの配布資料」が最も多く、次いで、「テレビ」「新聞や雑誌」などのメディアである。「講習会」は、小・中ともに少ない。また、「何もしていない」と回答した保護者が、小5で17.6%、中2で8.3%である。

## IV 調査結果

### 1 携帯電話の所持率

- 自分専用の携帯電話の所持率は、小5では **〈携帯電話の所持率〉**

平成19年から減少傾向にあったが、平成24年では増加した。中2では、平成21年から減少傾向である。

	H19	H20	H21	H22	H24
小5	17.7%	17.1%	13.3%	11.9%	15.9%
中2	47.7%	37.3%	43.8%	38.2%	36.1%

- 自分専用の携帯電話でスマートフォンの占める割合は、小5で1割、中2で3割、と

なっている。

**〈スマートフォンの占める率〉**

	従来型携帯電話	スマートフォン
小5	89.0%	11.0%
中2	69.8%	30.2%

- 携帯電話を持たせた **〈携帯電話を持たせた時期〉**

時期では、小5では小4時が、中2では中1時が最も多い。

	入学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2
小5	2.2%	12.9%	6.5%	15.1%	37.6%	25.8%			
中2	1.3%	5.4%	2.8%	5.4%	6.6%	8.2%	13.9%	46.1%	10.4%

## 2 携帯電話のフィルタリング利用率

○フィルタリング利用率では、中2では全体的に向くフィルタリング利用率）上している傾向にあり、平成24年では72.9%と高くなっている。

	H20	H21	H22	H24
小5	62.1%	63.4%	51.4%	62.6%
中2	48.3%	56.5%	65.9%	72.9%

○フィルタリングを利用しているかわからないと答えた保護者は、小5でくフィルタリング内訳）2割、中2で1割である。

○スマートフォンのフィルタリング利用率は、小5で18.8%、中2で27.0%と、従来型のフィルタリング利用率より低い。

	小5	中2
ホワイトリスト方式	24.2%	19.9%
ブラックリスト方式	3.0%	5.0%
スマートフォン用アプリ	3.0%	9.5%
方式はわからないが設定している	32.3%	38.5%
利用していない	14.1%	13.6%
利用しているかわからない	23.2%	13.6%

○平成24年1月1日から携帯電話のフィルタリング設定が条例により厳格化されているが、その認知度は、小5保護者では49.3%、中2保護者では60.9%である。

## 3 携帯電話以外の自分専用のインターネット端末機

○自分専用のコンピュータ所持率では、小5児童で1割、中2生徒で2割である。携帯型ゲーム機では、小5児童で6割、中2生徒で5割強と増加している。

	コンピュータ			携帯型ゲーム機		
	H21	H22	H24	H21	H22	H24
小5	5.6%	9.0%	10.2%	32.2%	33.5%	62.0%
中2	8.9%	19.9%	21.5%	30.5%	37.7%	54.3%

## 4 学校以外での電子メールやインターネットの利用割合（1時間を超えるもの）

○小5の電子メールの利用割合は減少傾向にある。

○中2では、3割から4割の生徒が電子メールやインターネットを1日に1時間以上利用している。

	電子メール			インターネット		
	H21	H22	H24	H21	H22	H24
小5	8.5%	6.3%	1.5%	15.7%	18.6%	21.8%
中2	33.6%	33.7%	33.1%	38.7%	40.0%	38.6%

## 5 サイトの利用

○小5、中2ともに4割弱の児童生徒がゲームサイトを利用している。

○中2生徒では次いで掲示板が利用されている。

	小5	中2
ゲームサイト	37.5%	36.8%
プロフィールサイト	2.2%	9.0%
掲示板	2.8%	11.2%
出会い系サイト	0.2%	0.2%
利用していない	59.9%	55.1%

## 6 携帯電話やインターネット（家庭の共有パソコンも含む）の使い方についての子どもとの約束

○子どもとの約束事で最も多いのが、小5、中2ともに「危険なサイトを利用しない」である。約束事をしていない保護者は4人に1人いる。

	利用料金	利用時間	危険サイト	メール相手	何もない
小5	20.6%	47.4%	53.1%	9.7%	27.5%
中2	35.0%	45.2%	57.8%	16.7%	24.5%

## 7 携帯電話を持ったことでの生活の変化

### 〈家の人との会話〉

	増えた	減った	変化なし
小5	41.1%	4.1%	52.7%
	12.1%	2.0%	85.9%
中2	13.4%	4.8%	81.2%
	6.0%	4.4%	89.9%

(上段：子ども、下段：保護者)

### 〈家で学習時間〉

	増えた	減った	変化なし
小5	14.4%	4.8%	80.4%
	1.0%	1.0%	98.0%
中2	7.0%	11.2%	80.7%
	4.4%	15.5%	80.4%

(上段：子ども、下段：保護者)

### 〈友だちの数〉

	増えた	減った	変化なし
小5	26.7%	1.4%	69.9%
	6.1%	0.0%	93.9%
中2	52.4%	0.3%	46.8%
	23.3%	0.0%	77.6%

(上段：子ども、下段：保護者)

### 〈友だちからのメールが気になること〉

	増えた	減った	変化なし
小5	10.9%	4.4%	84.7%
	7.1%	0.0%	85.0%
中2	25.2%	3.1%	71.1%
	25.6%	0.9%	73.2%

(上段：子ども、下段：保護者)

○家の人との会話が増えたと回答した小5児童が41.1%いるが、保護者は12.1%と回答しており、認識にずれがある。

○家庭での学習時間では、増えたと回答した小5児童は14.4%いるが、小5保護者は増えたと感じていない。また、減ったと回答した中2生徒は11.2%で、保護者は15.5%の回答があり、子ども以上に学習が減ったことを感じている。

○友だちからのメールが気になることでは、中2生徒で4人に1人が増えたと感じている。

## 8 インターネット端末（携帯電話・携帯型ゲーム機）の必要性

○携帯電話の必要性では、小5児童、中2生徒ともに平成22年よりも減少しているが中2保護者は増加している。

○携帯型ゲーム機の必要性では、小5児童、中2生徒ともに、必要性よりも実際の所持率の方が高い結果になっている。

	携帯電話			ゲーム機		
	H21	H22	H24	H21	H22	H24
小5	18.0%	34.9%	26.9%	24.5%	34.1%	34.6%
	2.7%	12.9%	10.3%	1.6%	3.3%	3.1%
中2	45.3%	53.8%	50.4%	33.8%	44.6%	38.6%
	6.9%	18.7%	22.4%	2.6%	5.5%	4.5%

(上段：子ども、下段：保護者)

## 9 インターネットに関する知識（そのとおりだと思うこと）

	小5児童			中2生徒		
	H21	H22	H24	H21	H22	H24
ネット上に個人情報を掲載すると困ることになる	79.4%	81.9%	85.4%	74.1%	84.3%	90.6%
ネット上に誹謗・中傷を書き込むことは犯罪である	84.0%	80.4%	85.4%	76.4%	78.1%	83.6%
ネット上では、年齢や性別を偽っている人がいる	55.7%	57.5%	68.8%	65.5%	77.4%	70.6%
ネット上に書き込んだ情報は完全に削除できない	35.4%	44.3%	52.7%	44.4%	62.2%	64.6%
ネットへの書き込みは誰が書いたかを調べられる	25.4%	32.1%	49.7%	34.8%	48.4%	55.2%
ネットは現実の社会とつながっている	34.5%	44.0%	49.4%	41.3%	53.8%	51.1%

○ほとんどの項目で知識は向上しており、「ネット上に個人情報を掲載すると困ることになる」、「ネット上に誹謗・中傷を書き込むことは犯罪である」が特に高い。

### 10 携帯インターネット問題に関する情報の入手方法

○小5、中2ともに「学校等からの配付された資料を読んだ」が最も多い。

	小5保護者		中2保護者	
	H22	H24	H22	H24
講習会に参加した	17.5%	17.1%	22.9%	27.7%
学校等から配付された資料を読んだ	52.1%	50.6%	65.4%	66.3%
P T A集会等で学校から説明を受けた	26.2%	23.5%	43.4%	45.1%
新聞や雑誌の記事を読んだ	44.7%	41.0%	45.1%	42.7%
テレビの特集を見た	40.3%	44.4%	38.7%	45.4%
知人から聞いた	13.6%	12.3%	14.2%	13.6%
携帯電話の販売店から説明を受けた	8.8%	8.5%	15.5%	17.1%
何もしていない	14.7%	17.6%	8.3%	8.3%